

	件数	被害金額 ※およその金額
平成27年	22	約4,400万円
平成28年	15	約4,600万円
平成29年	28	約4,000万円
平成30年	30	約2,900万円
令和元年	47	約4,500万円
令和2年	17	約2,200万円

▲松原市の特殊詐欺被害状況

松原市内における令和2年中の特殊詐欺認知件数は17件で、被害者の多くは高齢者です。
 犯罪の防止対策委員会では、特殊詐欺被害を防止する啓発を行っており、詐欺の種類や対策などを掲載したチラシを作成しました。
 犯人は電話で市役所職員を名乗ります。



還付金があるなどと言ってATMへ誘導し、犯人の口座へお金を振り込ませる還付金詐欺、息子などのふりをしてお金を振り込ませるオレオレ詐欺などの巧妙な手口を使っています。「お金」の話が出れば、一度電話を切り、家族や警察へ相談してください。

▼問合せ 市民協働課

特殊詐欺に注意しましょう



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。

自転車が盗まれないように、鍵をかけていますか？

自転車の盗難被害防止のために

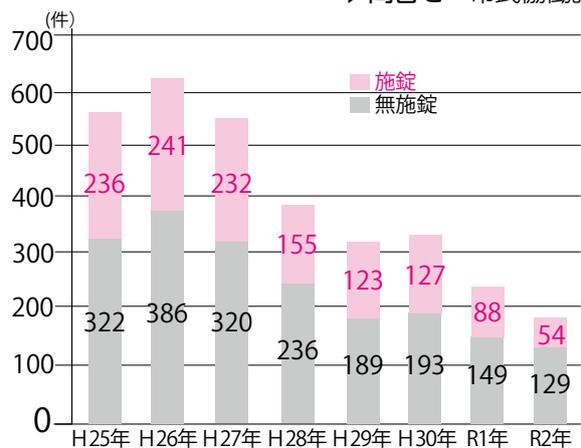


松原市の街頭犯罪で最も多いのは「自転車盗」であり、市内で発生する街頭犯罪全体の半数以上を占めています。また、被害にあった人の多くは、自転車の鍵を付けていなかったことがわかっています。

犯罪の防止対策委員会では、「自転車盗」を防止するため、啓発キャンペーンや、駅前駐輪場へ注意喚起の看板を設置しています。

皆さんも大切な自転車を守るために、たとえ短時間でも、必ず鍵をかけるよう心がけましょう。

▶問合せ 市民協働課



▲自転車盗の年別データ

自転車の盗難被害にあわないために

- シリンダー錠やディンプル錠など開けられにくく、防犯性能の高い鍵を取り付けましょう。
- ワイヤ錠など二重にロックをしましょう。

